

道路空間活用を展開します

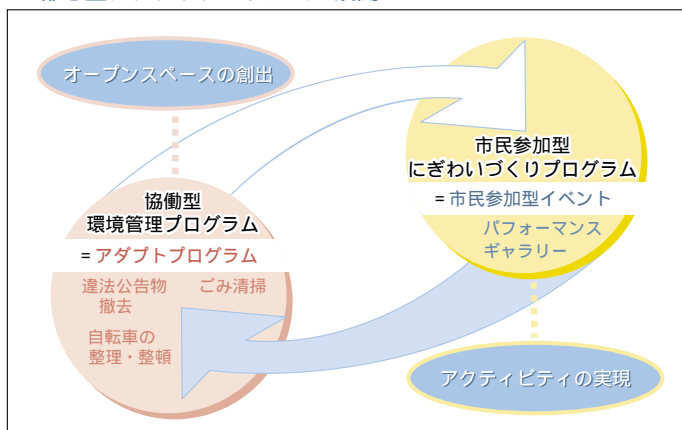
都心交通計画の施策展開によって創出された道路空間を人々の多様な社会活動に対して開かれた公共空間(オープンスペース)として活用し、都心の魅力と活力を高めるためには、市民・NPO、企業・商店街、TMO、行政が一体となり、「協働」でまちづくりを進める必要があります。このため、まちづくりと交通計画が連携し、道路空間をうまく使うための仕組みづくりに交通面から取り組んでいくことにより、市民が主体的ににぎわいづくりに参加し、そこで生まれる文化を育んでいけるような魅力ある都心空間の創出を目指します。

1.

都心型アダプトプログラムの展開

協働型の環境管理手法であるアダプトプログラム制度を、公共空間の環境整備だけにとどまらない、そこに生まれるオープンスペースの有効活用も含めた仕組みとして導入し、都心型のアダプトプログラムとしての展開を進めます。

都心型アダプトプログラムの展開



アダプトプログラムによる公共空間の環境整備



イラスト展



アカペラ演奏



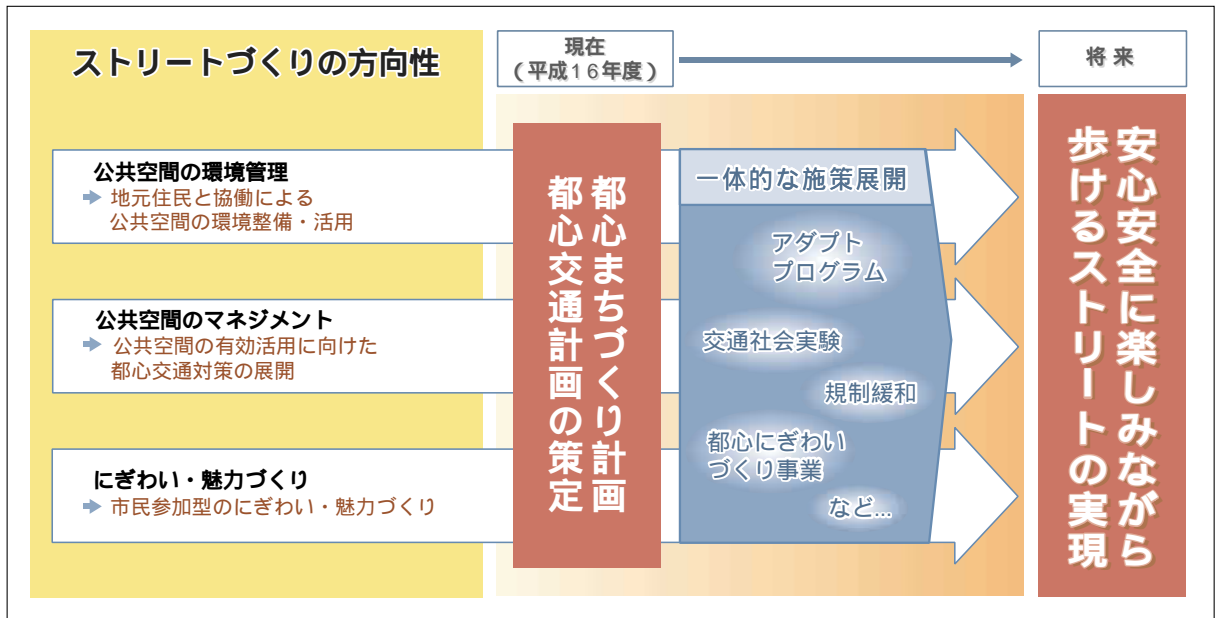
2.

安心して楽しく 歩けるストリート づくりの展開

アダプトプログラムによる公共空間の環境整備や交通規制による歩行者空間の創出は、主に交通面から魅力ある都心空間の創出を目指すとする取り組みです。都心の魅力をより高めていくためには、そこで生まれるオープンスペースをうまく活用し、人々の多様なアクティビティをさらに高めていくまちづくりが必要です。

したがって、今後は、札幌TMOなどのまちづくり組織と連携し、まちづくりと交通が一体となり、安心安全に歩けるストリートや楽しく歩けるストリートづくりに向けた施策展開を進めます。

安心して楽しく歩けるストリートづくりの展開



3.

交通教育 などの推進

都心の魅力を楽しむ空間活用に向けた種々の施策展開を進め、その効果を広く波及させるためには、市民との協働の取り組みが必要不可欠であることから、歩行者、自転車、自動車など各立場を理解したうえでの交通マナーやルールに対する市民自らの意識転換が必要です。

このため、子供から大人まで広く市民への交通教育を進めるとともに、交通日記などの活用により市民や企業の環境保全意識を高め、さらには交通社会実験などを積極的に展開するなど、交通行動を見直すための啓発活動に取り組みます。

交通日記



にぎわいのあ



都心をもっと楽しくする
ためには、どんなことを
していけば良いのかしら？

赤レンガ前にぎわい づくり 社会実験



オープンカフェも
やっているのね。

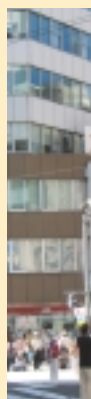


こういった
イベントが
たくさん
増えると
楽しいね。



プロムナード プロジェクト

札幌駅前通で
は、歩行者天
国でのイベ
ントも結構や
っているわね。



る 道路空間



市民みんなが憩えるように、
ルールを守って、使うこと
が大切ね。

海外では
日常的に、道路空間を
使ったオープンカフェや、
路上イベント等を実施して、
まちのにぎわいを創
出しています。



南1条広場化 プロジェクト

最近では都心部における
道路空間のにぎわい創出
のための試みが各所で行
われています。



オープンカフェ



フラダンスショー



都心にオープン
カフェがあるなんて、
想像しただけでも楽
しそうだね。



画展



さっぽろ市民音楽祭



北海道祭



札幌都心部で行われている
主な路上イベントとしては、
YOSAKOIソーラン祭り（6
月） 四番街まつり（7月）
さっぽろ市民音楽祭（8月）
だい・どん・でん（9月）
などがあります。



用語解説

P24	歩車分離信号	▶ 歩行者と車両の通行を時間的に分離し、歩行者と自動車との事故を防止することを目的とした信号。警察庁では、全国で交通事故の多発している地区約1,000箇所を「あんしん歩行エリア」に指定し、歩車分離信号の設置などを推進することとしている。
	スクランブル化	▶ 歩行者が同時に縦横斜めの全ての方向に車道を横切ることができる信号現示と横断歩道を交差点に設けること。今後、「あんしん歩行エリア」において、歩行者と自動車との事故防止を目的に設置が進められることとなっている。
P31	オープンスペース	▶ 都市のオープンスペースには、歩行者・自転車道、河川、移動の楽しさを演出する道路、農地、施設敷地内の空地、公園・緑地、森林・樹林地などがある。
	NPO	▶ Nonprofit Organization 又はNot-for-profit Organization の略で、「非営利」で、規約等がある民間組織を指す。
	TMO	▶ (Town Management Organization) 商店街、行政、市民その他事業者等地域を構成するさまざまな主体が参加し、広範な問題を内包するまちの運営を横断的・総合的に調整・マネージメント・プロデュースし、中心市街地の活性化と維持に主体的に取り組むための機関。
P32	交通日記	▶ 日記を記入することで、個人の交通行動が環境に与える効果・影響を数値化して示すことにより、市民の交通行動に対して、エネルギー消費量、環境負荷等の面からアドバイス、啓発を行うことを目的として考案された日記。